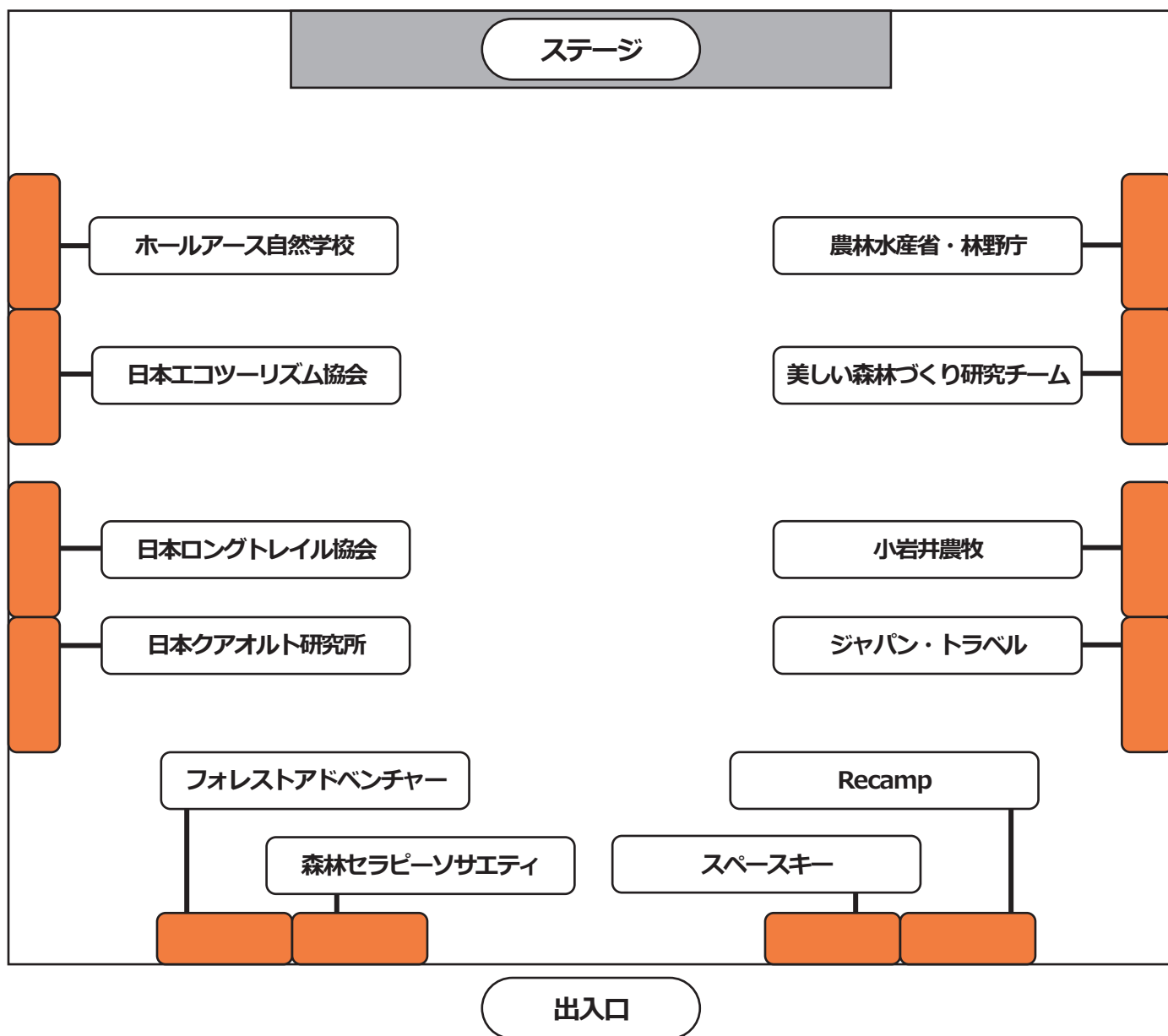


『森林サービス産業』 キックオフ・フォーラム&マッチング・セミナー

～ 新たな森と人のかかわり「Forest Style」の創造 ～

ポスターセッション・個別相談会 要旨集

配置図



ホールアース自然学校



ホールアース自然学校は「株式会社ホールアース」・「NPO法人ホールアース研究所」・「農業生産法人ホールアース農場」という3つの法人を有するハイブリッド型の自然学校です。これは、活動領域の拡大に伴い、クライアントや事業パートナーが多様になる中、自らの可能性を最適化させようと挑戦を続けた結果です。2019年2月現在、静岡・沖縄・福島・新潟の4県に計7つの拠点を有し、それぞれの地域の皆さまと共に歩みを進めています（静岡県内においては、富士宮市柚野地区の本部事務所のほか、「環境省田貫湖ふれあい自然塾」および「富士市立少年自然の家／丸火自然公園」の運営を担っています）。1982年創設、従業員40名。2007年エコツアーリズム大賞他。

**静岡・沖縄・福島・新潟の
4県に計7つの拠点**

その他全国に人材ネットワークがあります

ホールアースがご提案できる3つのソリューション

【教育分野】

* 幼児からシルバー世代まで、各種森林環境教育、里山体験プログラム、指導者研修等が実施できます。

【観光分野】

* 富士山の麓で修学旅行団体の受入れや各種エコツアーの企画・運営に実績があります。

【健康分野】

* 森の癒し効果を利用したプログラム開催や企業の森づくり支援、森の中で企業研修等実践しています。



ホールアース自然学校 * お気軽にお問合わせ下さい

〒419-0305

静岡県富士宮市下柚野165

TEL0544-66-0152 Fax0544-67-0567

info@wens.gr.jp <http://wens.gr.jp>



Japan Ecotourism Society(JES)

日本エコツアーリズム協会の活動紹介

JESとエコツアーリズム

地球を大切にする旅人へ

日本エコツアーリズム協会 (Japan Ecotourism Society, JES) は、エコツアーリズムの推進を目指す特定非営利活動法人 (NPO) です。エコツアーリズムの理念を日本国内に普及し、一人でも多くのエコツアーリストを育てることを目的に設立されました。

●活動目的

エコツアーリズムの普及促進
地域振興、地域と共に創る持続可能な観光の促進
観光による環境と文化への社会的貢献

●沿革

- 1998年3月：エコツアーリズム推進協議会 (JES) として設立
- 2002年7月：エコツアーリズムの広がりとともに「日本エコツアーリズム協会」へと改名
- 2003年2月：特定非営利活動法人 (NPO 法人) として内閣府より許可を得る
- 2013年2月：東京都知事登録旅行業 第2-6622号 登録



グッドエコツアー

Q エコツアーリズムとは？

⇒エコロジカル・ツアーリズムのこと

自然や生態系の不思議さ、素晴らしい自然に育まれた暮らしや文化にふれ、深い感動を生む旅の考え方は、その地域が自然や暮らしの文化を守り続ける旅なのです。

⇒単なるゴミ拾いはエコツアーではありません！(とても良い事です)

「エコツアーは難しい」とも言われますが、そんなことはありません。エコツアーガイドさんは、参加者に楽しんでいただくことを一番に考え、参加者の興味、関心を上手に引き出すスキルを磨いています。だからこそ、エコツアーに参加した時の感動、満足度は高く、リピーターが多いのが特徴です。また、エコツアーリズムは参加者から参加費をいただいて、そのお金が地域を元気にし、地域の資源を守っていくことにつながっていきます。

JES おすすめグッドエコツアー

「自然を楽しみたい、エコツアーに参加してみたい、でも、どれが良いツアーなの？」と思いませんか？そんな方のために、ステキなエコツアーをおすすめします！本誌で、このロゴマークが付いているツアーは日本エコツアーリズム協会 (JES) がおすすめするグッドエコツアーです。楽しいだけでなく、エコツアーリズムの理念に基づいた運営がされているかチェックしたツアーが、一目でわかるシステムが「グッドエコツアー」制度です。ぜひ、一度HPをご覧ください。



エコツアーリズム大賞

エコツアーリズムの取組を表彰し、広く紹介するものです。日本エコツアーリズム協会と連携者の共催で実施。今年で13回目を加えます。エコツアーの実施とツキノワグマの保護管理活動を両輪で行う団体や、地域の団体が行う様々な体験プログラムをエコツアーリズムのもとに一元的に情報発信、質の管理を行う協賛会など、各地からさまざまな団体が受賞されました。詳しくはHPをご覧ください。

NPO 法人日本エコツアーリズム協会役員

- 【名誉会長】 愛知和男
- 【会長】 株式会社 JTB 代表取締役会長 田川博己
- 【副会長】 一般財団法人自然公園財団 専務理事 阿部宗広
- 高梨洋一郎 株式会社 ツーリズムワールド代表取締役

日本エコツアーリズム協会



JESの事業

エコツアーリズムを広めるために JES はエコツアーリズムの普及を目指し、多岐にわたる事業を展開しています。エコツアーリズムに取り組む自治体や協議会、NPO、事業者などの団体方には取組段階に応じたサポートを行います。それ以外にも、シンポジウムの開催、旅行や観光などのイベントへの出席、国内外的なエコツアーリズムに関する情報発信、広報活動などを通じて、エコツアーリズムに関わる様々な人を支援する活動を行っています。

【取組段階に応じたサポート】

- 取組組みへの機運の醸成、資源の掘り出し
- エコツアーリズムを理解するための講師派遣・紹介
- 地域の資源 (宝) を掘り起こす「宝さがしワークショップの実施

●人材育成とプログラムの企画・開発

- エコツアーリズムの担い手のひとつ、エコツアーガイド・プロデューサー養成講習会の実施
- 【実績】 講習会修了者は1000人以上 (2017年)
- 地域の資源を活用したエコツアー・プログラムの企画立案及びモニタリングの実施 (旅行業2種)
- エコツアー向け保険 (傷害保険・賠償責任保険) の提供

●マーケティングと商品化、持続化

- 観光客の意識調査
- エコツアーリズムの取り組みを全国に発信する「エコツアーリズム全国大会」などの開催
- エコツアーリズム推進のためのビジョン、計画づくり
- 【実績】 各自治体エコツアーリズム推進委員会、鳥羽エコツアーリズム推進委員会等制作支援

【広報、情報発信、ネットワークづくり】

- 情報発信・広報
- 各地の優良な取り組みを表彰するエコツアーリズム大賞の実施
- グッドエコツアー、エコツアー総覧などを通じたエコツアーの紹介
- 旅行や観光などのイベントへの出席
- 会報誌の発行 (年4回)
- JESフォーラム、エコツアーカフェの開催
- 海外のエコツアーリズム関係団体との交流 など

日本ロングトレイル協会

ロングトレイルと「歩く旅」

特定非営利活動法人日本ロングトレイル協会

ロングトレイルとは・・・「歩く旅」を楽しむために造られた道

登頂を目的とする登山とは異なり、登山道やハイキング道、自然散策路、里山のあぜ道、ときには車道などを歩きながら、その地域の自然や歴史、文化に触れることができる。

ロングトレイル発祥の欧米には3,000kmを超えるトレイル(アパラチアン・トレイル、フットパス、巡礼街道など)もあり、世界各国から多くの人々が訪れている。

※日本ロングトレイル協会ホームページより

なぜ注目されているか？

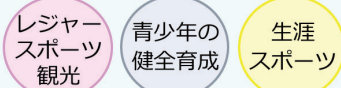
- ・自然に親しむ遊びへの関心が高まる (健康志向、自然志向)
- ・山歩きの要素+旅の要素が楽しめる (自然や生き物、歴史・文化に出会える)
- ・ルートや日程を自分で決められる (スルーハイク/セクションハイク)
- ・歩くこと以外の楽しみもある (グルメ、温泉、交流・ふれあいなど)

日本ロングトレイル協会の役割

- ・ロングトレイルの普及促進
- ・歩く文化の醸成
- ・地域の活性化・観光促進
 - 歴史・文化の見直し 観光資源としての活用
 - 地域観光ビジネスの創出 雇用の創出
- ・自然の保全
 - 「歩く」ことは環境教育や自然体験活動の基本
- ・指導者・ガイドの養成
- ・その他

観光とロングトレイル

「歩く旅」のニーズの高まり



自然体験型観光需要

4,000万人以上の市場を想定

「スポーツツーリズム推進基本方針」
国(国土交通省)の施策として推進

- ・自然体験型観光需要を喚起
- ・地域観光の活性化、市場の創造

加盟：24トレイル

総延長：約2,400km

※整備中含む



森林環境譲与税で広がる 健康寿命の延伸と交流人口

森林環境譲与税と森林を活用したクアオルト(健康保養地)で
健康寿命延伸、交流人口の拡大、健康経営の支援



森林環境譲与税等を活用したヴァルト・クアオルト(森林健康保養地)

ヴァルト・クアオルトは、森林環境譲与税等を活用し、森林の様々な資源を多面的に活用した心身の健康を支える森林健康保養地です。

特に、健康と体力を確実に回復、維持、向上させるために行う「運動処方」という視点で、ヴァルト・クアの道(森の健康の道)を活用し、専門ガイドが案内する「クアオルト健康ウォーキング」の運動指導のほか、ヨガなどの緩和・メンタルヘルス、睡眠負債や認知症対策等の様々なクア・プログラムが加わり、地域住民の健康づくりや都市住民との連携活用、健康経営・健保組合が積極的に活用する姿になります。

専門コースの調査設計、人材育成、観光活用の手法を、(株)日本クアオルト研究所がお手伝いいたします。

(株)日本クアオルト研究所

TEL: 052-243-1308 email: info@kurort.jp web: www.kurort-japan.com

フォレストアドベンチャー

自然共生型アウトドアパーク
フォレストアドベンチャーによる観光推進



フォレスト
アドベンチャーとは？

森を森のまま活用する森林体験施設

特徴

- ▲ 自然木に設置するため、大規模な開発が不要。環境負荷が少ない。規制が少ない。
- ▲ 高い収益性を持つビジネスモデル。低投資、高客単価、高利益率を実現。
- ▲ 山間部でも観光客を誘導でき、雇用が生まれ、地域振興に貢献できる。
- ▲ 森の価値を再認識でき、整備の財源が生まれ、森林再生の手段となる。

実績

- ・ 2006年より **30ヶ所以上の設置実績**。(フォレストアドベンチャーとして運営しているのは28ヶ所)
- ・ **累計利用者数240万名、年間47万名。重大な事故ゼロ。**
- ・ **森業山業創出支援事業** (H17、18) に採択。
- ・ **市町村主体の導入実績**
山梨県小菅村、茨城県つくば市、長野県松川町、熊本県美里町、群馬県上野村、長野県長野市
- ・ **公有地での導入実績** (上記以外)
山梨県鳴沢村、埼玉県秩父市、福岡県糸島市、鹿児島県曾於市、広島県廿日市市、徳島県三好市、千葉県千葉市、北海道恵庭市、愛知県新城市
- ・ **土地の区分別設置実績**
国立公園、都市公園、県営公園、市町村有林、私有林、保安林区域、一級河川、ダム湖

目指すところ

森林再生、地域振興に寄与できる「成功する」アウトドア事業のビジネスモデルを創出すること。フォレストアドベンチャーの次の事業としてMTB（マウンテンバイク）トレイルを活用したツーリズムビジネスを推進予定。

PACIFIC NETWORK
ADVENTURES FOR EVERYONE

森林セラピーソサエティ

● 森林セラピーとは？

森を健康のために使う、新しい森の活用方法です。

森林セラピーは、**健康のために森に入る**という新しい概念です。

森林浴の研究結果をもとに、森を歩きながらこころと身体の健康維持・増進、病気の予防を行うことを目指します。

具体的には、森林の中で呼吸法やヨガ、アロマセラピー等を組み込んだ心のリラクゼーション・プログラムや、ウォーキングやノルディックウォーキングの運動を通じた身体のフィットネス・プログラムを行います。

森林セラピーでは、普通に歩けば30分程度の遊歩道でも、2時間程度かけてゆっくりと楽しみます。普段運動不足の方や、身体に障がいのある方でも問題なく森林に入れるのが、森林セラピーの大きな特徴です。



● 地域の森にスポットライトを

森林セラピーの認定は2006年から始まり、現在では北海道から沖縄まで60ヶ所以上の森が認定されています。

ゆたかな自然を活かした観光・町おこしのひとつとして、また地域に住む方々の健康増進に役立つ交流と活性の場として、各地域で森林セラピーが導入されています。

森林セラピー基地の認定を受けるには、**道幅が広く緩やかな傾斜で、歩きやすい散策路が2本以上、滞在・宿泊施設が必要です。**森林セラピーロードの場合は、道幅が広く緩やかな傾斜で、歩きやすい散策路が1本以上あれば認定審査を受けることができます。

審査では、リラックス効果の実験結果、自然・社会条件等の評価、（基地の場合）滞在型施設面等の評価によって審議され、適否が決定します。

詳しくは、森林セラピー総合サイトをご覧ください。

森林セラピー

検索

OUTDOOR×IT



キャンプ場検索・予約サイト
なっぷ



アドレス: <http://nap-camp.com/>
サイト設立: 2013年4月

国内最大級のキャンプ場検索・予約サイト

「なっぷ」はキャンプ場掲載数・口コミ数ともに、国内最大級のキャンプ場検索・予約サイトです。キャンプ場の検索・予約からキャンプの事前準備、現地での体験、思い出の共有まで、ユーザーがキャンプと関わる全てのタイミングに接点を創出します。

月間総PV数 2,700 万PV	月間総UU数 190 万UU	掲載キャンプ場 3,783 施設	スマホ比率 74 %
-------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-------------------------

※月間総PV数、月間総UU数は2018年8月数値、掲載キャンプ場数、スマホ比率は2018年12月4日時点での数値となります。

キャンプ場業務管理システム



新規集客
お客様が増える

予約受付・管理
劇的な業務改善



集客UP 関係人口増加
業務効率化 人手不足解消
キャンプで **地域創生**

指定管理者からの声

滋賀県

十二坊温泉オートキャンプ場 様

管理のWEB化で

業務時間が**6割削減**

スタッフに余裕が生まれ、

サービス向上につながりました



兵庫県

丹波悠遊の森 様

WEB予約受付で

販売機会が拡大。

平日稼働も**向上**し、売上が

前年比140%を達成しました！



時間的・人的負荷の大きい
アナログ管理で、業務が逼迫



WEB管理による効率化で、
業務時間が削減



時間限定の電話受付で、
販売機会の損失が発生



WEBによる24時間予約
受付で、販売機会最大化



SPACEKEY

《お問い合わせ》

なっぷサポートセンター（株式会社スペースキー内）

住所：東京都渋谷区道玄坂2-10-7新大宗ビル2号館4階

電話：03-6809-0489

メール：support@nap-camp.com

Recamp

既存施設や遊休地を活用した
キャンプ事業
で地域の課題を解決する

Recamp

《お問い合わせ》

株式会社Recamp (株式会社R.project内)
東京都中央区日本橋馬喰町1-10-12 Train Hostel北斗星7階
電話番号03-6809-0971
メール: campjo@spacekey.co.jp

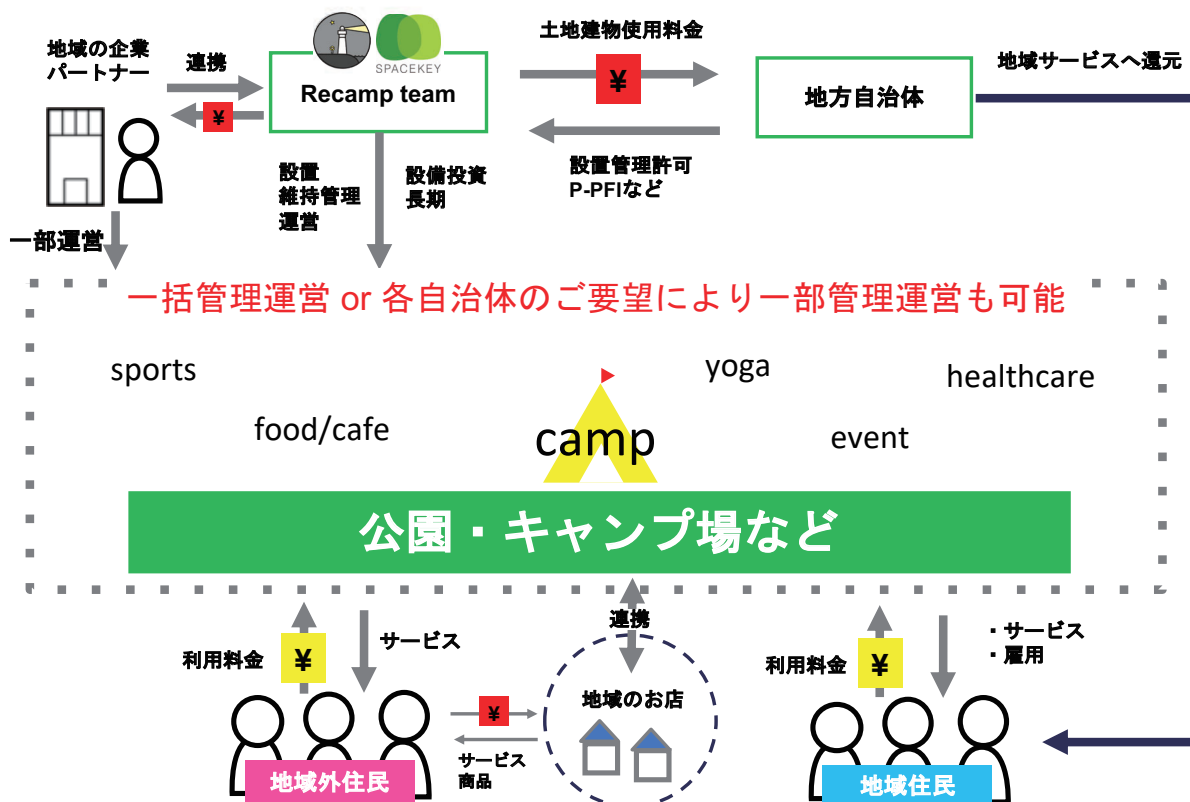
自治体のお悩み・・・

- ✓ 維持管理コストを削減したい
- ✓ 認知度が低く、地域外からの利用がほとんどない
- ✓ 利用者のニーズと公園の運営方法が一致しない
- ✓ 現運営者との関係を壊したくない
地域の雇用を守りたい

Recampが
解決します



Recampの都市公園・施設活用スキーム



小岩井農牧



小岩井農場 100年の森

120年余の歳月をかけ、
雄大な森と緑の大地をつくりあげてきました
すべては環境保全・循環型・持続型事業と
安全・安心・素性明らかで最高品質の
乳製品のために

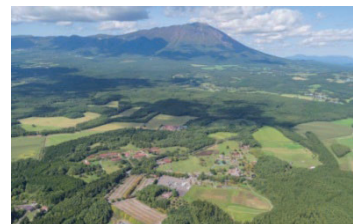
4000年の荒野を緑豊かな大自然に変えた先人たちの魂を感じ、
人の手によって維持され続ける美しい森を観光につなげる ～小岩井農場・100年の森～



小岩井農場は岩手県盛岡市の北西12kmに位置します。総面積は3,000haを誇る、日本最大の民間農場です。創業は明治24年、岩手山麓の原野に木を一本一本植えるところから始まりました。酪農と乳製品が有名な小岩井農場ですが、2,000haの山林で林業も営む複合的農場経営を行っています。

年間7,000m³の木材を収穫し、伐った後は必ず植える再造林率は100%、創業当時から続く100年の森づくりにより、今では多様な生態系を育む美しい森になりました。

その森を活かし、未知なる体験ができる3つのプログラムを紹介します。



100年の森がっこう 大自然で思いっきり遊べるのは管理が行き届いた小岩井農場の森だから。沢に入ってサワガニを探したり、秘密基地を作ったり、山菜を採って味噌汁を作ったり。安全に、安心して一生忘れられない本物の体験を提供します。



農場自然散策 森の中を流れるたくさんの沢は岩手山からの伏流水。先人たちが作り出した豊かな自然環境の中にはサクラソウやミズバショウ、ホタルやモリアオガエルなど貴重な生き物が棲みます。四季折々で表情をかえる森の魅力をご案内します。



トラクタートレイン 小岩井農場ならではの乗り物で林業の生産現場をガイドとともにめぐります。お子様連れのご家族や足の不自由な方にも喜ばれています。バス駐車場からすぐ移動できる便利さから、養護学校や視覚支援学校様もご参加いただいています。

小岩井農場の歴史や自然を伝えるガイド付きツアーが2014年環境省エコツーリズム大賞を受賞。修学旅行や課外学習、企業の研修にご利用いただいています。

美しい森林づくりを研究するチーム

美しい
森林づくりを
研究する
チーム

わたしたちは、森林資源の活用を
さまざまなコンテンツで
みなさまがお考えのテーマに
ご提案させていただくチームです。

市川
総合設計室

一般社団法人
全国農協
観光協会

株式会社
乃村工藝社

株式会社
ワイス・ワイス

林道ミュージアム 美しい森林づくり 国有林取り組みのフィールド

- 耐震健康シェルターを使ったビジターセンター
- ガイドサインの整備
- スマートフォンを使った多言語音声ガイドシステム
- 最高のロケーションを活かしたカフェづくり
- 環境に配慮した有料パイオトイレの設置 etc...

最高の森林ロケーションエリアも活用

農泊

- 「農泊」で地域の活性化と地域外の人々との交流の場を
- 地域の遺産として古民家を耐震補強で再生
- 幅広く細やかな研修プログラムで
さらに参加者の理解と交流を深めていきます etc...

古民家再生・農泊のまちづくり